

平成29年10月4日
音声教材普及推進会議

マルチメディアデイジー教科書の
普及促進の取組
—大阪市における取組—



大阪市教育委員会
インクルーシブ教育推進担当

本日の内容

- 1 大阪市の特別支援教育について
- 2 マルチメディアディジェー教科書の普及促進にかかる取組

1 大阪市の特別支援教育について

学校園数

校園	校園数
幼稚園	54
小学校	290
中学校	130
高等学校	20
合計	494
特別支援学校	平成28年4月に大阪府に移管

平成29年5月1日現在

大阪市の特別支援学級数

平成29年5月1日現在

	小学校(290校)	中学校(130校)
弱視学級	12	5
難聴学級	24	4
知的障がい学級	386	159
肢体不自由学級	141	65
病弱・身体虚弱学級	126	72
自閉症・情緒障がい学級	478	167
学級総数	1,167	472
在籍総数	5,561	1,942

大阪市教育委員会の学校園への支援体制

巡回相談
専門家チーム派遣

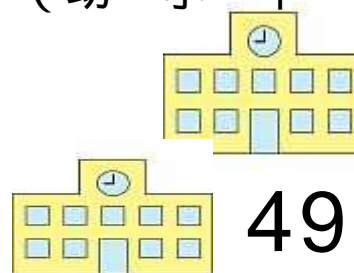
インクルーシブ
教育推進スタッフ

大阪市
キャリア教育
支援センター

医療的ケア
看護師派遣

教員研修

学校園
(幼・小・中・高)



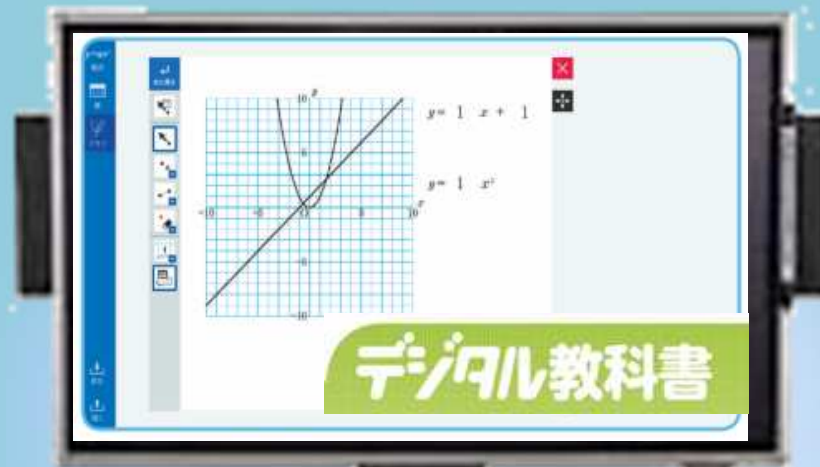
494校園

通級指導教室

府立支援学校

こども相談センター

平成28年9月本格スタート



小中学校におけるICT環境について

- 全小中学校（420校）に
タブレット40台と
普通教室に授業用ノートPCと
プロジェクター（拡大モニター）を整備。
- ICT機器を授業の中で効果的に活用
できるように
ICT支援員と授業づくり指導員を派遣。

特別支援教育におけるICT 活用について

- 平成26・27年度、文部科学省より「支援機器等教材を活用した指導方法充実事業」を受嘱し、本市が設置する特別支援学校を中心に研究を実施した。
- 平成28年度、小学校2校を研究校として、特別支援学級におけるタブレット端末活用について、ICTアドバイザーを派遣し、障がいに応じた活用ができるよう実践研究を行った。
- 特別支援教育に関わるICT活用について平成28・29年度と教員研修を実施した。

2 マルチメディアディジェー教科書の 普及促進にかかる取組

「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」

(平成24年 文科省 調査結果)

読み書きが困難

2.4%

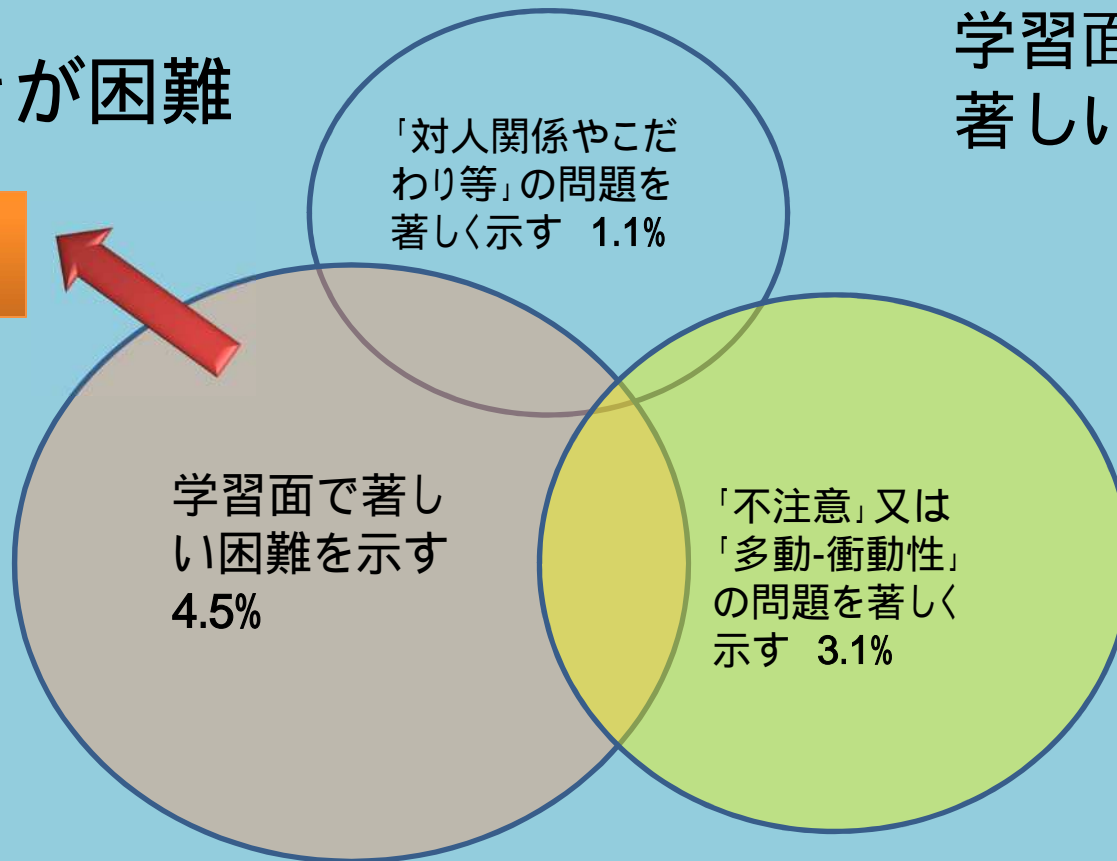
学習面で著しい困難を示す
4.5%

「対人関係やこだわり等」の問題を著しく示す 1.1%

学習面又は行動面で著しい困難を示す

6.5%

「不注意」又は「多動-衝動性」の問題を著しく示す 3.1%



困難さに対する合理的配慮

- 教科書にルビを打つ
- 代読する
- 定規をあてる
- スリットを使う
- 拡大教科書を使用する
- 付せんを使う
- マルチメディアデイジー
教科書活用

マルチメディアデイジー教科書 申請者推移(全国)

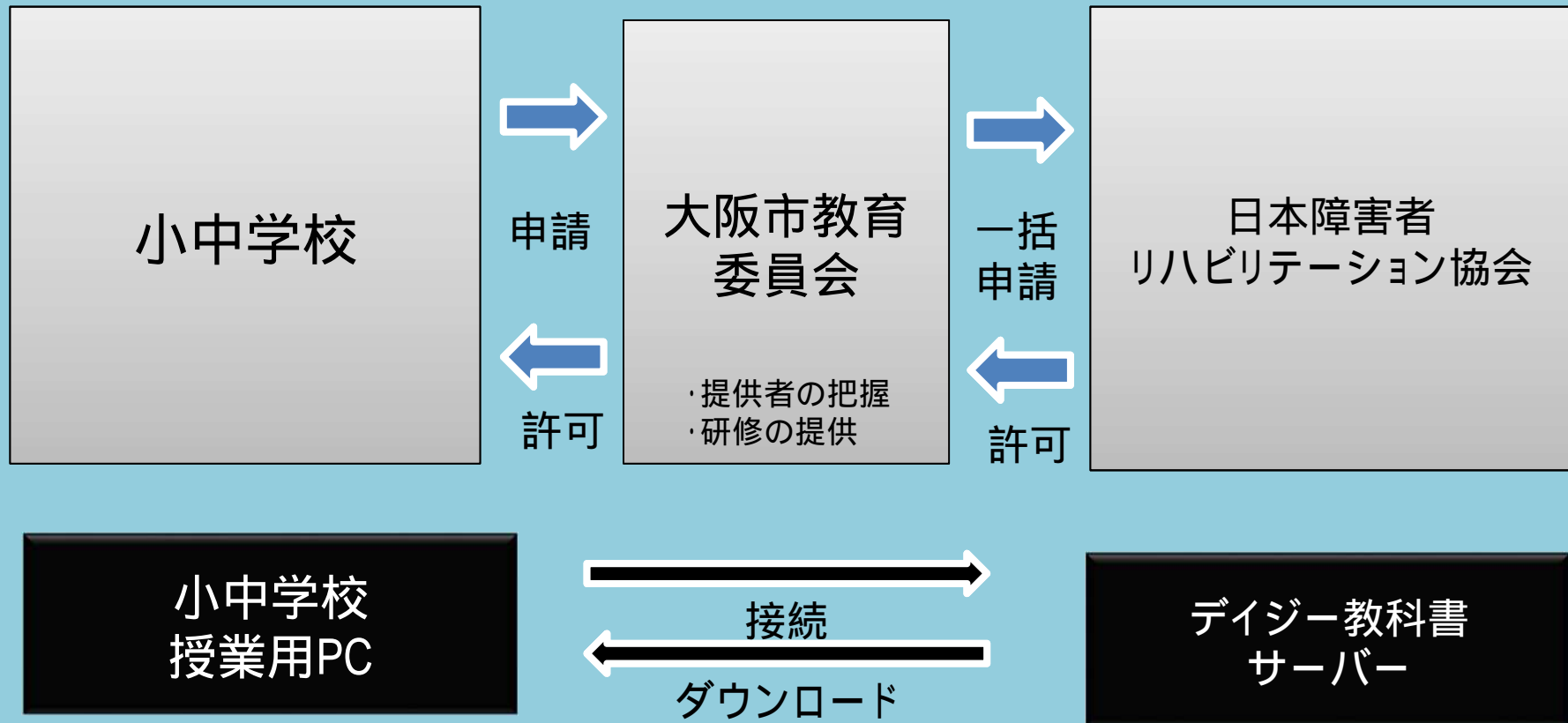
年度	教科書製作数(冊)	利用者数(人)
2008年度(平成20年)	15	80
2009年度(平成21年)	66	320
2010年度(平成22年)	135	710
2011年度(平成23年)	128	1130
2012年度(平成24年)	130	952
2013年度(平成25年)	198	1386
2014年度(平成26年)	229	2465
2015年度(平成27年)	220	3408
2016年度(平成28年)	220	4769

日本障害者リハビリテーション協会調べ

他都市の例

	B市	C市	D市
担当部署	情報教育担当	学校教育課	学校教育課
①申請	学校長が電話で申請	学校長が電話で申請	申請なし 研修案内時に使えることを周知
②再生ソフトインストール	市教委サーバからデジボッドをインストールする。 市教委サーバにデジボッドを置いている。	ipad を地元企業から借受けている。企業が製作したアプリがインストール済 学校では、デジボッドをインストールしている。	ICT支援員が各校のノート型PC、タブレットPCに、デジボッドをインストールしている。
③教科書コンテンツのダウンロード	市教委サーバからデジボッドをダウンロード	C市のサーバにアクセスする	ICT支援員がUSBでPCに。 ネット環境があるので、デジボッドを使い、提供サーバにアクセスしている学校もある。
OS	windows OS	IOS (iPadが中心)	windows OS
使用学校数 (小中学校数) H28.11現在	10校/63校	10校/36校	29校/29校 使用は未確認だがすべての学校のタブレットにデジボッドを入れて
研修	教員向け	教員向け	教員向け 保護者向け

大阪市教育局が一括申請



63校 329名 児童生徒に対して申請 (平成29年8月末日現在)




マルチメディアデイジー教科書申請の流れ

大阪市教育委員会

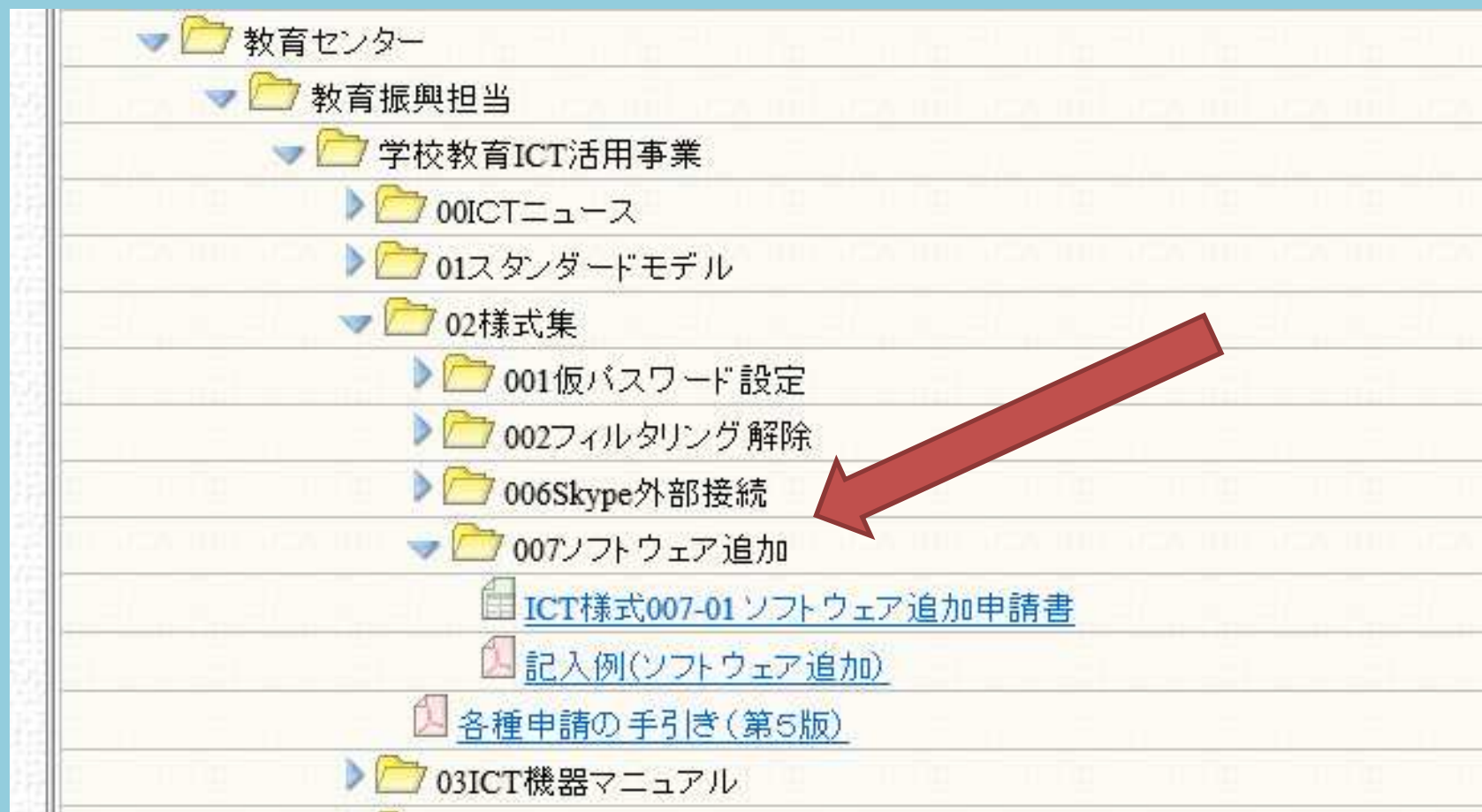
利用条件

- ・通常学級、特別支援学級に読みに困難さがある児童生徒。（障がい者にかかる手帳の有無は要件ではない）
- ・授業用パソコンに 再生ソフトをインストールすることができる。（タブレット端末はできない）



	申請	許可	ソフトのインストール	デイジー教科書データのダウンロード	その他
小学校 中学校	・申請書をインクルーシブ教育推進担当に送付。 (利用者イニシャル、学年)	③	・管理者権限を使用し、 再生ソフト(デイジーポッド3)をインストール	・IDとパスワードを活用し、 必要な教科・単元の教科書をダウンロード	
コールセンター(学校ICT事業者)	①	④ 教員への管理者権限付与	⑤	⑥	
インクルーシブ教育推進担当	申請受理 ② 	・申請書を確認後、IDとパスワードを小中学校に付与。 ・説明書を添付			・研修会実施 ・年度末評価
リハ協ホームページ			・「デイジーポッド3」 ・「デイジーポッドジュニア3」 		
教科書提供サーバー(リハ協)					

申請は校務支援システム (SKIP) から



SKIP書庫 学校ICT活用事業 02様式集

申請書を記入

インクルーシブ教育推進担当

マルチメディアデイジー教科書使用 申請書

授業用パソコンに **マルチメディアデイジー教科書の再生ソフト**をインストールするための申請書です。
学校長の承認後、SKIPポータル「メール」機能から「apply-ict@beenet.city.osaka.jp」宛に送付してください。

■申請種別

記入日	平成		年		月		日
-----	----	--	---	--	---	--	---

■申請者情報

市費校園コード(6桁)		←校園コードを入力すると置換
学校名		
校長(承認者)名		
送信者名		

■ソフトウェア追加を実施する担当者情報

本申請は授業用パソコンにマルチメディアデイジー教科書の再生ソフトをインストールするものです。

タブレット端末にインストールはできません。

インストール作業は各校にてお願いいたします。インストールの方法は本申請の受諾後、別途、インクルーシブ教育推進担当からご連絡します。

正担当者	担当者名		個人ID	
副担当者	担当者名		個人ID	

参考例にならって

正担当者	担当者名	大阪 二郎	個人ID	gkf123456
副担当者	担当者名	大阪 三郎	個人ID	gkf234567

■ソフトウェアに関する情報

※記入方法がわからない場合は、本申請書の記入例をご確認ください。

ソフト名	インストールする端末番号	対象児童生徒（イニシャル）	対象学年	主な読みの困難さを記入
デジボッド3.1	GMS-159875PN	N R	1	ひらがなが読めない
デジボッド3.1	GMS-369782PN	O M	3	飛ばし読みをする
デジボッド3.1	GMS-258987PN	S T	5	3年生以上の漢字が読めない
デジボッド3.1				
デジボッド3.1				
デジボッド3.1				



1. 教科書を読むことが困難な児童生徒が在籍していることを確認しましたか？	はい
2. インストールに必要なハードディスクの容量と現在の空き容量を確認しましたか？ (デジボッドはおよそ65Mです。ダウンロードするコンテンツ（教科書）は、用紙ごと20M、40M程度です)	はい



■注意事項

申請書を送付する

本申請書は、管理職により、SKIPポータル
トップページ（連絡）メールを利用して

(apply-ict@beenet.city.osaka.jp)に送付し
てください。Beeネットポータルの文書連絡
では送付できません。

メールの件名は、「マルチメディアダイジェー教科書
使用 申請書」としてください。

申請者に通知が届きます

管理者権限が付与される。
(2 週間以内に処理をする。)

デイジーポッドのインストール
手順書が送付される。

インストール手順書の作成

小学校用

平成29年5月26日版

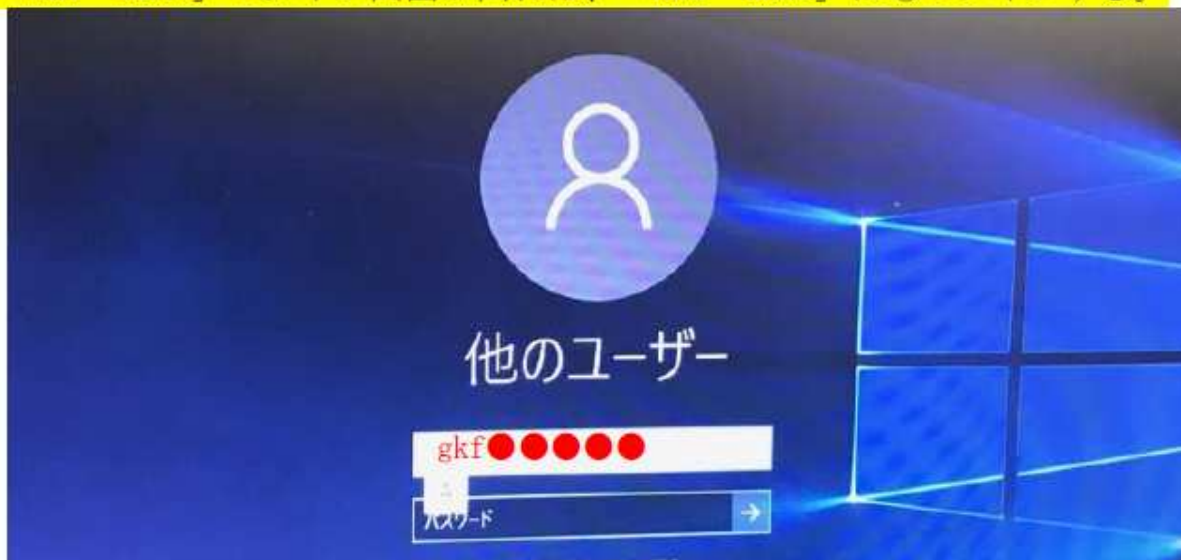
Windows版デジポッド3.1(β版)手順書

インクルーシブ教育推進担当

注意) 管理者あるいはインストール権限のあるアカウントで行ってください。権限のないアカウントの場合アクセス権に関するダイアログが表示され実行できませんのでご注意ください。

1. 管理者権限でログインしてください。(gkf●●●●●で始まるIDとパスワード)

※「SKY MENU」ログイン画面が出れば、「SKY MENU」にもログインする。



インストール方法（ビデオ）

インストール手順書に基づいたビデオを作成しました。



活用事例

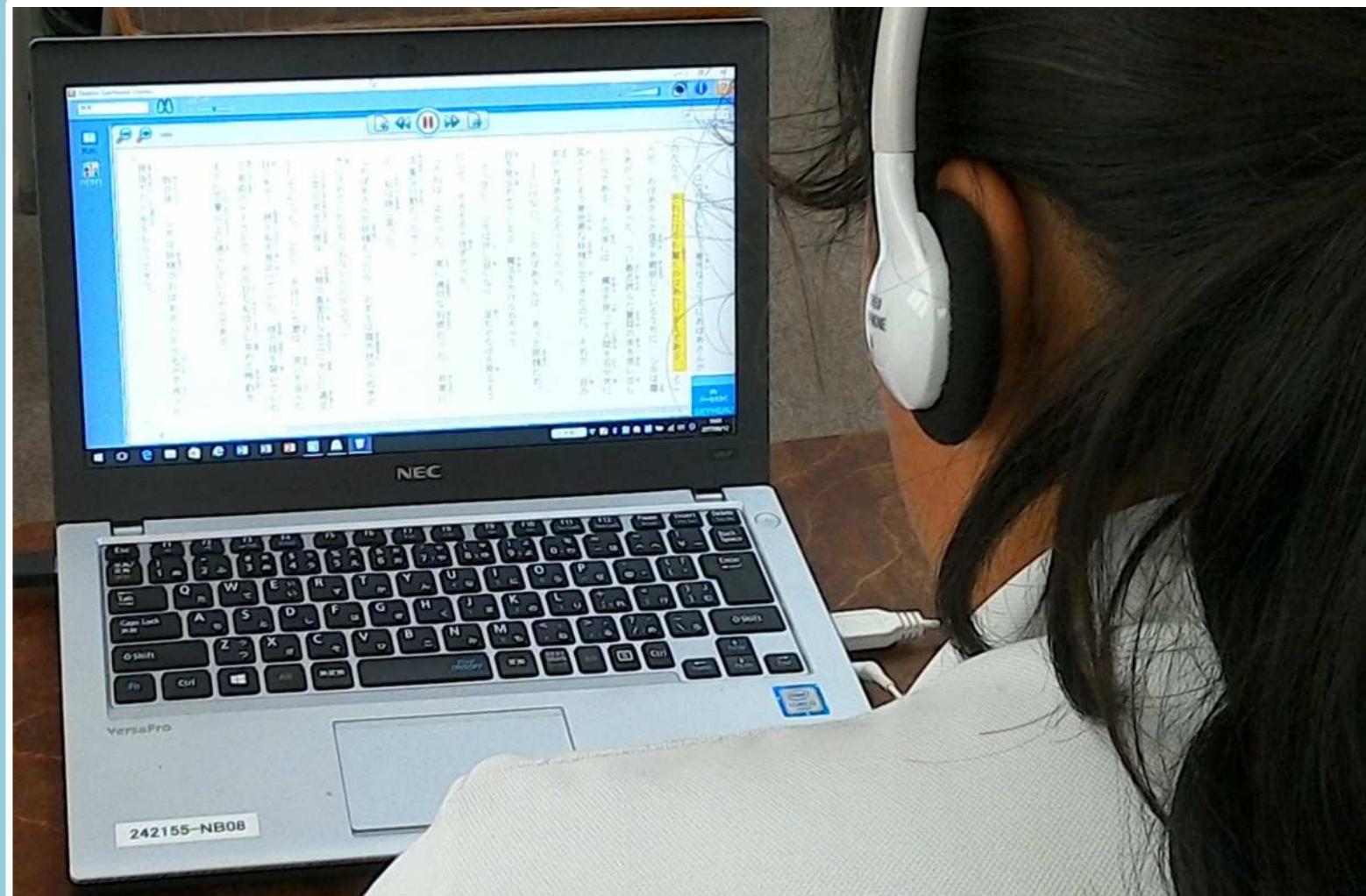


パソコン画面

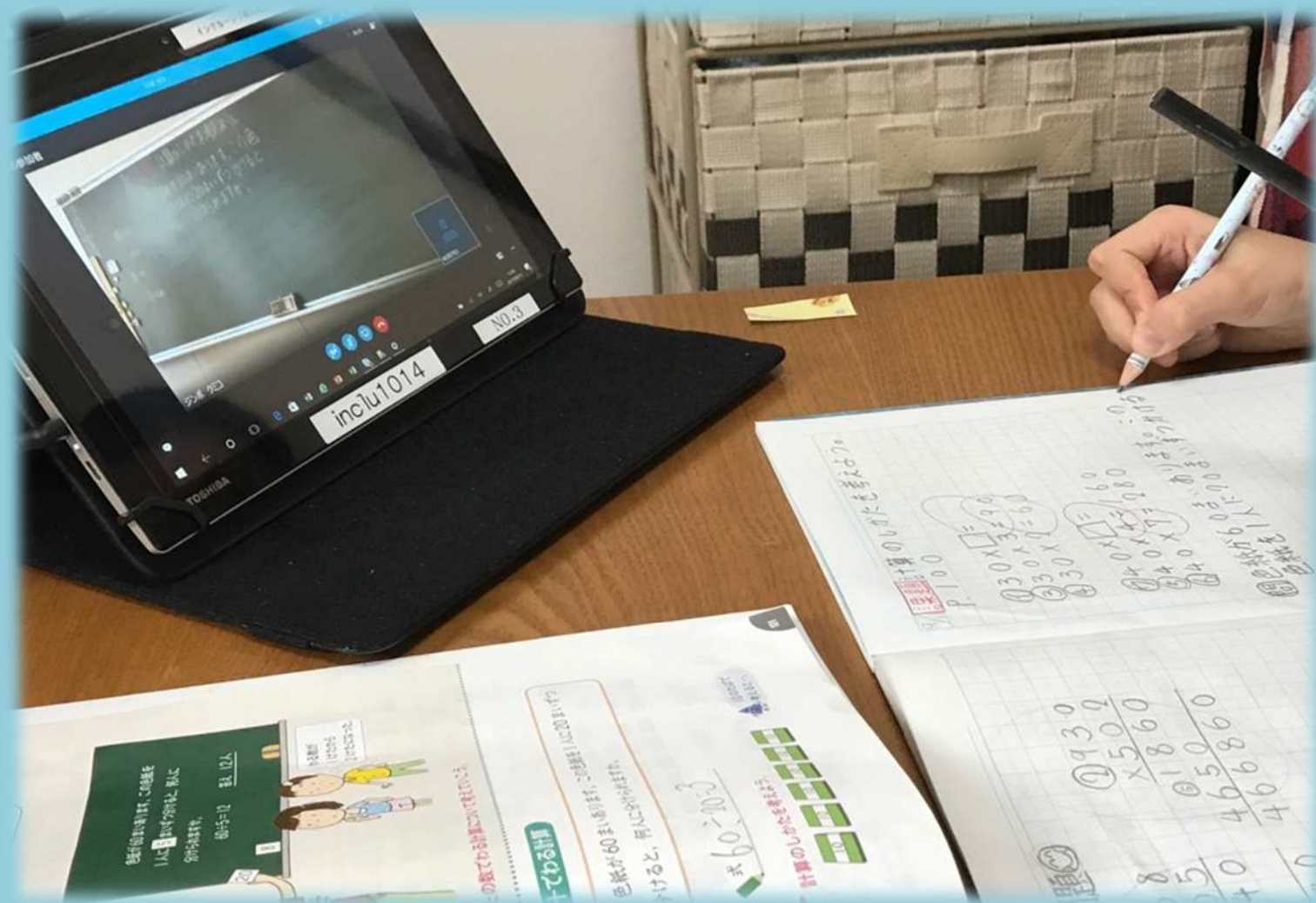


デイジーポッドジュニアの画面

特別支援学級で



教室と自宅を結んだ遠隔授業で



教員研修

平成28年度

7月7日

読み書きに障がいのある児童とデイジー教科書の活用

1月13日

「デイジー教科書・図書を活用してみよう」
- 入手方法と実践事例 -

教員研修

平成29年度

5月10日

マルチメディアディジー教科書の活用について
その目的と導入方法

11月15日

マルチメディアディジー教科書の活用について
その実際と実践報告

デイジー教科書提供による成果

小学校

- ・自信を持って、音読ができるようになった。
- ・単語のかたまりがわかるようになった。
- ・一文字ずつ 読むことが減った。

中学校

- ・自ら教科書を開く意欲が出てきた。
- ・教科書の内容の理解がすすんだ。



課題

- ・ 活用方法にかかると実践事例収集
- ・ 活用した児童生徒の効果検証

アセスメントの活用

小学生の読み書きスクリーニング検査 (STARAW)

MIM 読み能力

URAWSS 読み書きスピード

- ・ 年度更新の方法 学校が活用しやすい方法